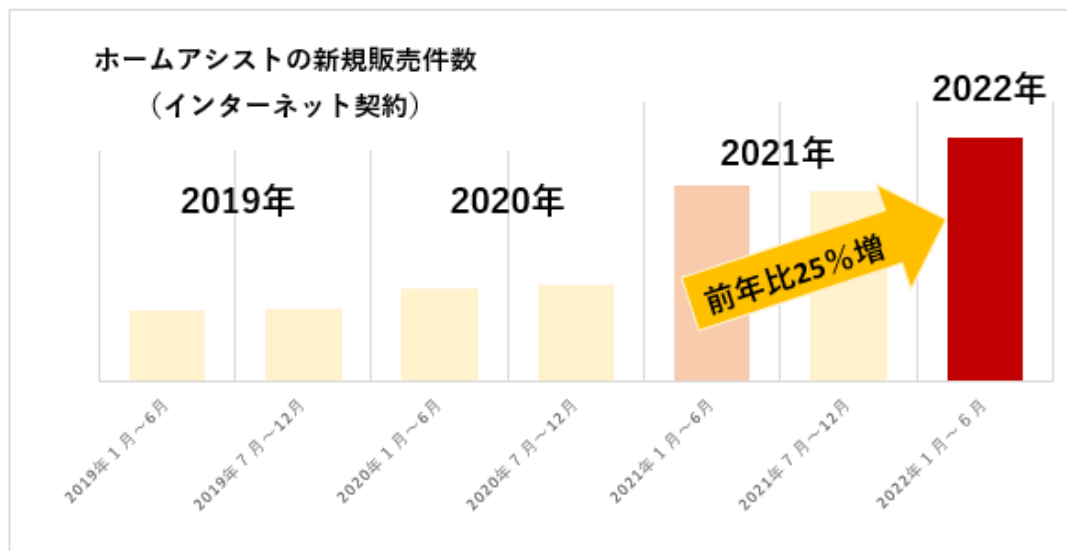


楽天損保、住宅向け火災保険「ホームアシスト」が前年比 25%増

楽天損害保険株式会社（以下「楽天損保」）は、住宅向け火災保険「ホームアシスト（家庭総合保険）」（以下、「ホームアシスト」）の2022年1月から6月の期間における新規販売件数（インターネット契約）が前年同期比で25%増となりましたことをお知らせします。



2022年4月1日よりホームアシストの住所変更をウェブ上でお手続きいただくことにより、楽天ポイントを進呈する新しいプログラムを開始しました。これにより、お客さまは郵送によるお手続きと比較していつでもお得にお手続きすることができ、時間の短縮にもなっています（注1）。

また、2022年7月にはホームアシストのインターネット申込みページをリニューアルしました。ユーザーインターフェースも改善し、お申込み時における未入力項目がアイコンと背景色で強調されるようになりました。これにより、お申込み時に必要な入力項目について視認性が高くなり、よりスムーズなお申込みが可能となっています（注2）。

楽天損保のホームアシストは、国土交通省のハザードマップ情報に基づき、ご契約建物の所在地の水災リスクに応じて保険料が変動する日本初（注3）の住宅向け火災保険であることが最大の特長です。ハザードマップに基づく水災リスク区分料率を活用した保険料体系は、お客さまにリーズナブルな保険料をご提供するだけでなく、一年のうちで最も台風が発生しやすいこれからの季節においては、お客さまの建物の所在地ごとの水災料率区分（4区分）を確認することに

より、補償内容の見直しや万が一の時に備える準備のきっかけとしてお役立ていただけます。

外水・内水リスク

国土交通省のハザードマップを参照し、リスクの低い順に1～5で判定されます。

- ・ 外水リスク : 河川が氾濫するリスク
- ・ 内水リスク : 河川の水位が上昇し、堤防内の水が河川へ排水できず、氾濫するリスク
: マンホールからの雨水溢れなど排水処理能力の超過によるリスク

水災料率

外水リスク区分・内水リスク区分と構造級別から、料率の低い順にA～Dで判定されます。



楽天損保は、Fintech への取り組みの一環として、引き続き IT を活用した商品・サービスの開発を目指します。さらなるサービスの向上に努め、お客さまが安心して日々の暮らしを送ることができるよう、人々と社会をエンパワーメントしてまいります。

■住宅向け火災保険「ホームアシスト（家庭総合保険）」概要

URL: <https://www.rakuten-sonpo.co.jp/family/tabid/989/Default.aspx>

「ホームアシスト」は、ご契約建物の所在地における水災リスクに応じた保険料を設定することが可能です。日常生活で見る機会の少ないハザードマップにおける浸水予想状況等を分かり易くお客さまにお伝えし、平時における洪水への備えの対応や災害発生時の早期避難等にお役立ていただけます。

注1 ポイント進呈には一定の条件および上限がございます。ポイント進呈に関するルールと規約は楽天損保ホームページをご確認ください。保険加入に伴うポイントの進呈は、楽天エコシステムによる募集経費の削減効果等を楽天会員に還元する制度です。楽天グループのポイントキャンペーン（SPU等）とは異なるプログラムです。

ウェブによる契約内容変更のお手続きで楽天ポイントを進呈するプログラムについてはこちらをご確認ください。

URL: <https://www.rakuten-sonpo.co.jp/news/tabid/85/Default.aspx?itemid=572&dispmid=753>

注2 インターネット申込みページのリニューアルについてはこちらをご確認ください。

URL: <https://www.rakuten-sonpo.co.jp/news/tabid/85/Default.aspx?itemid=592&dispmid=753>

注3 当社調べ（2019年12月末）

以上

【お問い合わせ先】

楽天損害保険株式会社 経営企画部

kikaku@rakuten-sonpo.co.jp